

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary 
第2520地区

2025-2026

ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2520

GOVERNOR: TAKEHIKO KATOH

CONTENTS

ガバナーメッセージ	02
特別月間テーマに寄せて	03
行事報告	04
行事報告・	
ガバナーノミニ・デジグネート紹介	05
ガバナー公式訪問報告	06
「ロータリーデー」奉仕活動	08
クラブ会員数・寄付状況	09
新入会員紹介・退会者報告・	
寄付認証・お知らせ・編集後記	10

1

2026

月信
VOL.07





職業奉仕の原点と決議23-34

— なぜ一月は職業奉仕月間なのか —

国際ロータリー第2520地区ガバナー

加藤 雄彦 TAKEHIKO KATOH

新春の光に包まれ、松や竹、梅の花飾りが凛として並ぶお正月。ロータリアンの皆さまにおかれましては、新しい年を清々しい気持ちで迎えられたこととお慶び申し上げます。年頭は、私たちがそれぞれの職業を通じてどのように社会に貢献できるかを改めて考える絶好の時期です。国際ロータリーでは一月を「職業奉仕月間(Vocational Service Month)」と定めています。新しい年を迎えるこの月に、ロータリーの原点である職業奉仕の精神を再確認し、行動へとつなげていくことに大きな意味があります。

ロータリーの創設者ポール・ハリスが1905年にシカゴで最初のクラブを立ち上げたとき、その目的は単なる親睦ではなく、職業を通じた社会貢献にありました。異なる職業の人々が集い、互いの専門性を尊重しながら社会に良いことをする——これこそがロータリーの出発点であり、「職業奉仕(Vocational Service)」の原点です。ロータリーの最初の奉仕は、他者のために自らの仕事を活かすことにありました。

この理念は1923年の国際大会で採択された歴史的文書「決議 23-34 (社会奉仕に関する声明)」によって体系化されました。ここでは「奉仕は理念ではなく行動であり、各会員が自らの職業を通じてその理想を实践することこそがロータリーの本質である」と明記されています。

決議 23-34は、ロータリーを「利己と利他という人間の内なる矛盾を調和させる人生哲学」と位置づけ、その根本精神を「超我の奉仕(Service Above Self)」と定義しています。また「最もよく奉仕する者が最も多く報いられる(He Profits Most Who Serves Best)」という倫理原則を掲げ、奉仕と幸福、他者貢献と自己成長が一体であることを説いています。

ロータリークラブの使命としては、①奉仕の理論を学ぶ、②その理論を行動で示す、③職業と日常生活で実践する、④そして社会に広く伝える——という四つの実践目標が掲げられています。国際ロータリーはクラブの自主性を尊重しながら理念の普及と支援を行うことを役割とし、奉仕活動の強制や命令ではなく、各クラブの自発的な行動を重んじています。

さらに決議は、奉仕を「観念ではなく行動」と定義し、クラブが地域社会で取り組むべき活動の条件を具体的に示しています。活動は地域の真のニーズに基づき、会員の協力と理解を得て、年度内に成果を上げられるよう計画されるべきだとしています。ここには、ロータリーが単なる慈善活動ではなく、職業倫理に裏打ちされた継続的奉仕を志す団体であることが明確に表れています。

このように決議 23-34は「職業奉仕」をロータリーの中核に据えた最初の文書であり、すべての奉仕活動の精神的基盤となっています。その後1989年には「事業と専門職業に携わるロータリアンの宣言」が採択され、職業奉仕の理念がさらに具体化されました。ロータリアンは自らの職業を通して倫理を守り、品位を高め、職業上の影響力を良いことのために用いることが求められています。職業は利益追求の手段ではなく、奉仕の機会である——この思想が職業奉仕の核心です。

なぜ1月が職業奉仕月間とされたのでしょうか。1976年、国際ロータリー理事会は職業奉仕の理念を再確認するために正式にこの月を指定しました。新しい年の始まりに、自らの職業を見つめ直し、「仕事の中でロータリアンであるとはどういうことか」を考える時期として位置づけたのです。年初は新しい決意を立て、職業や生活を省みる節目の月であり、ロータリーにとっても会員一人ひとりが倫理観・使命感を新たにす最良の時期とされています。

職業奉仕月間の目的は三つに整理できます。第一に、**職業倫理の再確認**。四つのテストやロータリアンの宣言を用いて、公正・誠実・尊敬の精神で職務を遂行しているかを省みます。第二に、**職業を通じた社会貢献**。自らの専門性を活かし、若者への職業講話やメンタリングなどを通じて次世代への奉仕を实践します。第三に、**クラブ内での共有と学び**。会員が互いの職業経験を語り合い、専門性と倫理観から学ぶことでクラブ全体の信頼と理解を深めます。

現代のロータリーにおいて職業奉仕は、単に「倫理を守る」ことにとどまらず、社会的信頼を築くための実践的行動へと発展しています。職業を通して地域社会に価値を生み出し、その誠実な姿勢によって他者を動かすこと——それが今日のロータリアンに求められる職業奉仕のあり方です。職業奉仕月間は単なる記念月ではなく、「自分の仕事の中でロータリアンであることを証明する月」といえるでしょう。

ロータリーの奉仕理念は常に「行動」を重視してきました。決議 23-34の言葉を借りれば、奉仕は観念ではなく実践であり、ロータリークラブはその実験室です。1月の職業奉仕月間は、まさにその原点に立ち回り、会員がそれぞれの職場や専門分野において「超我の奉仕」を体現する契機なのです。新春の花々に込められた生命力のように、私たちの職業奉仕の精神もまた、希望と誇りをもって新たな1年を彩っていきたいと思います。

特別月間テーマに寄せて



青少年職業講話が灯す子供たちの未来

仙台ロータリークラブ 青少年職業講話委員会

佐藤 正文

2025年9月3日から12月8日まで、宮城県仙台市内の公立中学校において、青少年職業講話が計20回実施された。本年度も多くの生徒が参加し、将来を考える大切な機会となった。9月3日から10月2日の期間には、仙台ロータリークラブが10回の講話を実施し、延べ2,112名の中学生が聴講した。同時期の9月16日から12月8日には、仙台西、仙台北、仙台南、泉、宮城野ロータリークラブのロータリアンが10回の講話を行い、延べ1,070名の生徒が参加した。こうして今期は6クラブ合計で20回3,182名の講話を開催することができた。

これまでの取り組みとしては、平成28年から令和7年までに延べ14,984名の中学生が参加し、さらに他クラブによる平成6年から7年の活動では延べ2,051名が参加している。通算すると17,035名もの生徒へ、ロータリークラブの目的のひとつである「事業および社会生活における奉仕の理念の実践」を伝えてきたことになる。これは長年にわたり地域の未来を担う若者へ寄り添い続けてきた歩みの結晶である。

講師を務めたのは、弁護士、住職、代表取締役、医

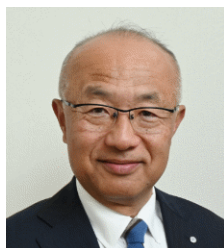
師など、まさに社会の最前線で活躍するエッセンシャルワーカーともいえるロータリアンである。多様な講師が語った仕事のやりがい、社会への責任、職業人としての姿勢は、10代の若者の胸に強く響いた。生徒たちは、普段の学校生活だけでは触れることの少ない“本物の言葉”に触れ、将来に向けて新たな視野を広げる時間となった。

長年多大な協力を頂いている仙台市教育局・学びの連携推進室からは、「社会の第一線で働く方々のお話を聞くことで、生徒にとってロールモデルに触れる貴重な機会となっており、職業観や将来への意欲を育む場として深く感謝している」との総括をいただいた。この言葉は、私たちの活動が確かな価値を生み、次代へのバトンをつなぐ役割を果たしていることを示すものである。

今後もロータリークラブは、地域の若者と社会をつなぐ架け橋として、職業講話をはじめとする青少年育成事業を継続し、未来を担う世代を力強く支えていきたい。



行事報告①・②



青少年交換生選考試験、 青少年交換第1回オリエンテーション

青少年交換委員長

佐々木史昭（花巻RC）

去る10/19(日)、当地区から2026-27年度に派遣される青少年交換(長期)生の選考試験が行われ、岩手県立花巻北高菅原杏さん1名が選考されました。複数の希望者がいらっしゃいましたが、ホストクラブは10ヶ月間3組のホストファミリーを責任持って引き受けなければならず、その調整が叶わないために申請断念となるケースが増えて来ております。

11/24(月)には、今年度第1回青少年交換研修が常盤木学園高校で行われ、選考学生、ホストクラブ、保護者、ホストスクールの関係者にお集り頂き、プログラム内容説明、研修スケジュール確認、派遣先協議など、必要な研修が行われました。IBSとして滞在中のアリス・ディノス(仏/常盤木学園)、ケイラ・コールマン(米/花巻北高)も参加して面談等行われ、2人とも元気で頑張っています。

今後は1/11-12に第2回宿泊研修、1/24-26には東北多地区合同スキーキャンプin蔵王、3/7には第3回研修とROTEX同窓会、3/19-21には東北多地区合同スプリングキャンプin花巻が予定されており、忙しくも充実した活動が期待されています。



オリエンテーションにおけるIBS、OBS、交換委員の集合写真



第1回オリエンテーションの様子



第2520地区クラブ活性化セミナー2025

会員増強・クラブ活性化委員会 委員長

加藤 幹夫



2025年11月30日、盛岡グランドホテルにおいて、クラブの持続的成長と会員数の増加を目的として、2520地区として初めての「クラブ活性化セミナー」が開催されました。セッション1では「あなたの一歩が、クラブそしてロータリーを変える」という演題で、第1地区ARMC鶴見誠一郎DPG(D2500紋別港RC)が、ロータリー会員の小さな取組みがクラブ活性化につながるなど、わかりやすくお話しいただきました。セッション2では「国際共同委員会と衛星クラブ」という演題でパネルディスカッションが行われました。パネラーを多賀城RC芦澤卓也会長と多賀城1300RSC尾形淳議長が務め、コーディネーター加藤雄彦DGの進行で、ウクライナとの交流や衛星クラブ設立の経緯などを詳しくお話しいただき、参加したロータリアンにはインパクトのあるセッションになりました。登壇された方々と参加されたロータリアンに感謝して報告いたします。

行事報告③・ガバナーノミニー・デジグネート紹介



「2024-25年度地区収支決算報告ならびに監査報告・柴田茂ガバナーエレクト国際協議会ご出席壮行会」

代表幹事

大槻 昌夫

さる11月30日(日)、盛岡グランドホテルで柴田 茂ガバナーエレクト壮行会(13:00～14:30)が開催されました。壮行会開催前に2024-2025年度地区会計報告が直前代表幹事小野寺会員(水沢RC)から一般会計、特別会計について決算報告がありました。地区会計監査報告が監査委員会委員長菊地弘尚パストガバナー(奥州水沢東RC)から監査の結果、正当に実施されたとの報告がありました。当日参加者全員から承認されました。

続いて、今年度地区代表幹事大槻会員(仙台RC)の司会により壮行会が開催されました。国歌斉唱「君が代」、続いて草刈会員(仙台RC)ソングリーダによりロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱しました。加藤ガバナー(仙台RC)よりご挨拶と壮行の励ましのお言葉があり、続いてご饗別、花束贈呈が加藤ガバナーご夫妻から柴田ガバナーエレクトご夫妻に手渡されました。柴田ガバナーエレクトから準備や抱負などのご挨拶がありました。乾杯の音頭が佐藤剛直前ガバナー(水沢RC)により叱咤激励のお言葉ともに声高々に発声されました。しばしの懇談ののち、閉会のご挨拶をガバナーノミニー早坂会員(古川東RC)から頂き、閉会となりました。



ガバナーノミニー・デジグネート(2028-2029年度ガバナー)決定のお知らせ

ガバナー指名委員会は、二戸ロータリークラブの中田勇司会員をガバナーノミニー・デジグネート(2028-2029年度ガバナー)に指名いたしました。

出身地…… 岩手県二戸市

生年月日…… 1961年4月29日

最終学歴…… 東京国際大学商学部 卒業

職業分類…… 採石業

会 社…… ・株式会社フクタ 代表取締役 ・社会福祉法人いつつ星会 理事長
・有限会社コミュニティワークス 代表取締役

ロータリー歴

- ・2005年10月 二戸ロータリークラブ入会
- ・2012-2013年度 クラブ幹事
- ・2015-2016年度 地区奉仕研修委員会 リーダー
- ・2021-2022年度 クラブ会長
- ・2026-2027年度 第1分区ガバナー補佐 就任予定

《ロータリー財団》 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

《ロータリー米山記念奨学会》 米山功労者



な か た ゆ う じ
中 田 勇 司

(二戸ロータリークラブ)

ガバナー公式訪問報告 1

ガバナー公式訪問報告

第3分區 千厩ロータリークラブ

■ 開催日：11月4日(火) ■ 会場：株式会社マリアージュ
■ 同行者：中野 貴徳ガバナー補佐



会長幹事会では、私どもが非常に悩んでいた定款について丁寧にご指導いただきました。また補助金の活用術、インターアクトとの関わり方、未来のロータリアンを発掘すべくフューチャーロータリアンの案などとても密な1時間でした。

例会では様々な講話をいただきましたが特に印象に残っていることは、加藤ガバナーがカルガリー大会で体験した話です。ホテルのエレベーターで他国の見知らぬ人と乗り合わせた時、お互い胸のエンブレムを確認した瞬間に友達になり目的の階につく頃には肩をたたき合って「また会おう!!」という仲になっていた。これこそがロータリアンの醍醐味だと心から思ったとのことのお話が非常に心に残りました。まさに高潔性はエンブレムが証明しているのだと思いました。本日の講話を今後の奉仕活動に活かして尽力せねばと感じました。本日はご多忙中の中、公式訪問していただき会員一同心から「青い空に願いをよせて」感謝申し上げます。

(報告者：村上 篤義／千厩RC 幹事)

第4分區 釜石・釜石東・大槌・遠野ロータリークラブ
(4クラブ合同)

■ 開催日：11月6日(木) ■ 会場：ホテルあえりあ遠野
■ 同行者：千葉 純子ガバナー補佐



例会に先立ち会長・幹事との面談が行われ、今年度の地区補助金事業として「柳田國男生誕150年記念 地域フォーラム」と銘打って7月26日あえりあ遠野で開催しました。遠野ロータリークラブが主幹となり、高校生・一般市民約150名の方々に参加頂きましたが、ロータリー活動の一環として行われた画期的なイベントに、皆様にも再認識して頂いた様に思いますので、波及効果を期待し更に当クラブの活性化を図りたいと思います。

*ガバナーよりクラブの定款・細則の見直しを12月までにやって頂きたいとの由。

*会員増強について、もっと色々な職種の方に声がけを!平易な解り易い話して

と、いったアドバイスを頂きました。

昼食後、例会が開催され4クラブの会長挨拶があり、後 加藤雄彦ガバナーより記念卓話を頂きました。(正直、今迄ロータリーに抱いていたものが一掃された思いです)会員増強より世代交代の方が(後継者)大事であり、適応力の重要性を力説され、これまでの地区活動や会員の旧態依然としたやり方、考え方を示唆しつつ、これからの有りようとして今年度のテーマである[Unite for Good]実現の為に団結力が必要であり、例として育英学園のチアリーダーとウクライナとの親善交流などグローバルで、豊富な話題に感服しました。最後に高校生の作曲、作詞は加藤雄彦、歌唱はAIでの素敵な楽曲にととても心を打たれました。大変、有意義な例会でした。

超多忙な加藤ガバナーに御来遠頂きまして誠に有り難うございました。感謝です!

(報告者：木村 正子／遠野RC 幹事)

第1分區 二戸ロータリークラブ

■ 開催日：11月11日(火) ■ 会場：二戸パークホテル
■ 同行者：齋藤 豊ガバナー補佐



例会に先立つ会長幹事会では、当クラブの活動計画に対しては何の心配もしていないとのことのお褒めの言葉をいただきました。RI会長メッセージも加藤ガバナーが提唱した通り、「良いことのために団結しよう」に替えている事も評価されました。残り半年も自信を持って進めて行く勇気をいただきました。次年度には国際ロータリーの定款を踏まえた委員会の設置を行うようにとのアドバイスをいただきましたが、あとは齋藤ガバナー補佐を交え、ガバナーの考えをざっくばらんにお話しいたき、終始和やかな中で終了しました。

例会での卓話は、流石に教育者であらせられるので先生が生徒に教えているかのように、ガバナーの思いや国際ロータリーと地区の方針等、非常に解り易くお話しいたき、あっという間の30分でした。ガバナー作詞の歌「手を取って未来へ」も聞かせていただき、自由と平和の尊さを考えさせられました。また、中田勇司次年度ガバナー補佐の委嘱状を直に手渡ししていただきました。

懇親会では、地元の食材と当地の銘酒の南部美人の助けもあって、ベテラン会員から新人会員まで親しく触れ合っていました。加藤ガバナーには大変お忙しい中での公式訪問に心から感謝申し上げます。(報告者：黒澤 一史／二戸RC 幹事)

ガバナー公式訪問報告2

第1分區 久慈・種市ロータリークラブ
(2クラブ合同)

■ 開催日：11月12日(水) ■ 会場：久慈グランドホテル
■ 同行者：齋藤 豊ガバナー補佐



久慈RC



種市RC

今回のガバナー公式訪問は久慈・種市ロータリークラブ合同で開催し大変盛り上がった例会となりました。

会長・幹事会では久慈ロータリークラブの代表的な活動である「あまちゃんフットサル大会」や各奉仕活動などについてご理解をいただき、少人数での運営方法などの助言をいただきました。

例会でのガバナー講話では、委員会の改善点や会員増強などを

的確にアドバイスいただき大変参考になり、次年度以降の組織づくりのヒントとなりました。

ガバナーには長時間にわたり積極的に交流を行っていただき、大変有意義な例会となりました。(報告者：新田 宏和／久慈RC 幹事)

第5分區 石巻西ロータリークラブ

■ 開催日：11月25日(火) ■ 会場：石巻グランドホテル
■ 同行者：阿部 俊範ガバナー補佐



加藤ガバナー ご多忙のところ、ご来訪いただきありがとうございました。

例会前の会長・幹事会では当クラブの3か年計画や継続事業、また個々の会員の奉仕活動にまで、ご理解、そしてお褒めの言葉まで頂戴いたしました。さらに地区補助金やグローバル補助金の新たな運用方法など時間いっぱいまで熱心にアドバイスいただきました。

例会ではウクライナ支援やポリオ根絶の重要性を映像や歌でわかりやすく説明いただきました。

当クラブ会員も一様に感銘を受けると共に、クラブの発展に努める覚悟ができたと思いました。

(報告者：本多 賢浩／石巻西RC 幹事)

第5分區 石巻南ロータリークラブ

■ 開催日：11月26日(水) ■ 会場：西雲寺会館
■ 同行者：阿部 俊範ガバナー補佐



◎会長幹事会…石巻南RCは石巻3RCあるうちのひとつで、会員数20名でもっとも会員数少ないクラブです。近年では世代交代が進んでおり、その中で今後のクラブ運営の改革を行っている最中です。ガバナーから多賀城の衛生クラブのお話をお伺いしました。zoomでの例会開催。奉仕活動も一つのテーマに絞って活動でき、尚且つ、年会費・運営費も抑えてロータリー活動を行える。非常に利点のある活動手法です。さらに石巻南RCの会員には寺・神社にお勤めされる会員が在籍しています。これを強みとして生かし、海外からの会員を募ることも可能とのこと。衛生クラブだからこそできること。今ある資源を生かしながら会員拡大を進めることの重要性を認識させていただきました。固定概念に捉われず、柔軟な発想でクラブ運営をしていっていいんだということだと思います。

また、大川小学校での津波の伝承を石巻3RCでの共同事業として、インバウンドで来日された方々への伝播することができるシステム構築。面白いと思います。来年の実現に向け、方向性を3RCで協議すべき事案です。

◎例会…ガバナーのお話は視野が広く、様々な切り口から物事を見ておられます。非常に興味深く拝聴しました。我々は会員のお寺の会館を借りて例会を行っておりますが、これもうちのオリジナルで強みであると認識させて頂きました。普段から当たり前になってしまうとなかなか気づかないものですが、ご意見を頂いて面白い視点でなるほどなあと腑に落ちました。

会員数が少なくても、予算が少なくても、ロータリー活動は柔軟な物事の考え方や発想によって、会員が楽しく活動できる場を作ることができるんだよ。ということを講話から学ばせていただきました。クラブの状況を会長幹事会で聞いたうえで、そのクラブの特色を伸ばす運営手法のヒントをたくさん与えていただいたと感じております。本当に楽しかったですし、勉強になりました。今後に生かしていきたいです。我々のRCにしかできないオリジナルを見つけて、クラブ活動を活性化していこうと思います。お忙しい中、ご来訪頂き誠に感謝です。ありがとうございました。(報告者：松岡 勝久／石巻南RC 会長)

第5分區 石巻東ロータリークラブ

■ 開催日：11月28日(金) ■ 会場：石巻グランドホテル
■ 同行者：阿部 俊範ガバナー補佐



例会前に先立ちまして、別室にてガバナー補佐、副会長・幹事および直前会長、APC同席のもと、加藤ガバナーと忌憚のない意見交換をさせて頂きました。現状の他のクラブの様々なお話や当石巻東ロータリークラブの現状報告を、和やかな雰囲気の中たくさんの方の共有できたかと思います。特に慧眼したのは、ガバナーからの提案として近隣クラブと共同で地区補助金を活用しつつ、より大きな活動をするのはどうか？ また会員増強、会員引留め等の方策として、衛星クラブを立ち上げてはどうか？ と斬新なアイデアも頂戴致しました。

例会ではスライドを活用されて、これまで行われてきたロータリー活動をたくさんご紹介いただき会員各々の、今後のロータリー活動への大きなヒントとなったかと思います。また特に一人でも多くの会員へお声をかけられる姿にはとても感銘を受けました。

最後に、当クラブ側の諸事情をご理解いただき、気さくにご対応頂きましたことを心から御礼申し上げます。(報告者：藤原 剛／石巻東RC 幹事)

「ロータリーデー」奉仕活動

地域に根ざした奉仕活動で理念を共有
「ロータリーデー」清掃活動を実施

第2分区 花巻南ロータリークラブ

2025年10月5日(日)、今年度の「ロータリーデー」奉仕活動は、昨年に引き続き宮沢賢治童話村駐車場周辺の清掃を行いました。インターアクトクラブとして活動する花巻農業高校・花巻東高校の生徒も参加し、世代を超えた協働を通じて、ロータリーの奉仕理念が若い世代へ自然に伝わる機会となりました。

当日は目立ったごみは少なかったものの、継続的な清掃活動が地域美化につながるという意識を共有できたことも大きな成果のひとつです。参加者同士の交流も深まり、地域への思いやりが育まれる時間となりました。

この取り組みは地元紙にも掲載され、ロータリーの活動を広く地域の皆様に知っていただく貴重な機会となりました。今後も地域に根ざした活動を通じて奉仕の心を育み、ロータリーの理念を広めてまいります。



ロータリーデー奉仕活動報告

第1分区 盛岡西ロータリークラブ

開催日 令和7年10月17日 午前6時30分～午前7時30分
場所 盛岡市内 開運橋から旭橋の間の新土手つつじ園
内容 花壇清掃
参加人数 ロータリークラブ会員 9名、インターアクトクラブ(盛岡農業高校) 4名、開運橋花壇クラブ 20名

本活動は、盛岡市の玄関口である開運橋から旭橋にかけての新土手つつじ園の美観を保ち、市民や観光客が四季折々の景観を楽しめるようにすることを目的としています。

日頃から、開運橋花壇クラブ(ボランティアメンバー)の皆さんが定期的に花壇の手入れを行い、地域の景観維持に貢献されています。今回は、秋の花壇清掃として、枯れ花や雑草の除去、花壇の整備を中心に作業を行いました。

特に今年は、新会員も加わり、地域の方々との協働を通して、地域とのつながりを深める良い機会となりました。インターアクトクラブ(盛岡農業高校)の生徒とともに、奉仕活動を実践する有意義な清掃活動となりました。



クラブ会員数・寄付状況

11月ロータリーレポート\$:							154
分 区	No.	クラブ名	会員数 (内女性)	財団寄付累計額 (ポリオ指定)	米山寄付 累計額		
第一分区	久慈・二戸	1 久慈	24(1)	110,350	39,510	23,000	
		2 二戸	47(5)	109,200	0	415,000	
		3 種市	17(0)	0	0	0	
	盛 岡	4 盛岡	71(2)	679,801	67,410	535,000	
		5 盛岡北	35(3)	162,778	162,778	68,000	
		6 盛岡西	22(2)	359,287	95,847	85,000	
		7 盛岡南	47(2)	763,840	178,640	146,000	
		8 盛岡東	28(3)	1,240,319	153,677	65,000	
		9 盛岡中央	27(4)	276,087	60,487	57,500	
		10 盛岡西北	41(5)	661,339	10,227	160,000	
		11 盛岡滝ノ沢	4(3)	0	0	0	
	分区合計		363(30)	4,363,000	768,576	1,554,500	
第二分区	花巻・北上	12 花巻	30(2)	539,701	23,100	160,000	
		13 花巻南	30(1)	245,584	50,597	87,000	
		14 花巻北	41(3)	0	0	0	
		15 北上	37(4)	156,002	70,532	255,500	
		16 北上西	20(4)	32,000	32,000	119,000	
		17 北上和賀	21(4)	158,324	158,324	31,500	
		18 前沢	9(0)	189,500	35,500	45,000	
	奥 州	19 水沢	16(2)	74,413	0	64,000	
		20 奥州水沢東	36(7)	0	0	0	
	分区合計		240(27)	1,395,523	370,053	762,000	
第三分区	一関・平泉	21 花泉	10(2)	50,004	50,004	110,000	
		23 一関	12(1)	156,278	18,200	39,000	
		24 一関中央	14(6)	274,935	0	256,000	
	大船渡・高田・ 千蔵・気仙沼	25 大船渡	28(2)	57,282	57,282	56,000	
		26 大船渡西	31(5)	265,009	219,048	75,000	
		27 陸前高田	17(0)	54,165	0	17,000	
		28 千蔵	22(3)	0	0	0	
		29 気仙沼	19(0)	0	0	0	
		30 気仙沼南	35(1)	34,981	34,981	205,000	
	分区合計		188(20)	892,653	379,515	758,000	
第四分区	遠野・釜石	31 釜石	20(1)	10,336	5,168	60,000	
		32 釜石東	29(3)	0	0	80,000	
		33 大槌	6(0)	46,200	18,480	18,000	
		34 遠野	10(2)	200,001	50,001	0	
	山田・宮古	35 宮古	28(2)	302,739	86,240	60,000	
		36 宮古東	20(1)	209,283	20,671	70,000	
		37 山田	19(1)	116,601	24,201	0	
	分区合計		132(10)	885,161	204,761	288,000	
第五分区	三陸	38 石巻東	41(0)	315,700	315,700	20,500	
		39 石巻西	31(3)	238,700	0	0	
		40 石巻南	20(1)	154,000	0	9,500	
	登米・栗原	41 栗駒	13(1)	78,120	78,120	0	
		42 築館	17(2)	0	0	119,000	
		43 佐沼	57(6)	221,156	0	387,000	
		44 若柳	27(6)	0	0	0	
	分区合計		206(19)	1,007,676	393,820	536,000	
第六分区	大崎	45 古川	41(2)	470,516	25,000	346,000	
		46 古川東	43(1)	260,208	0	200,000	
		47 岩出山	11(1)	119,895	57,879	105,000	
		48 加美	19(0)	15,400	0	0	
	松塩	49 大和	5(0)	0	0	0	
		50 松島	5(0)	169,400	0	10,000	
		51 塩釜	28(1)	8,316	0	81,000	
		52 塩釜東	11(1)	10,478	10,478	11,000	
		53 多賀城	20(2)	45,262	42,182	166,000	
		多賀城1300	23(7)			0	
		54 利府	8(1)	0	0	0	
		55 七ヶ浜	13(1)	0	0	0	
	分区合計		227(17)	1,099,475	135,540	919,000	
第七分区	仙台青葉	56 仙台	126(5)	4,725,171	332,446	1,363,100	
		57 仙台泉	53(3)	425,690	55,402	343,000	
		58 仙台青葉	46(0)	24,592	24,592	242,000	
		59 仙台冠	22(4)	32,894	32,894	0	
		60 仙台レインボー	11(3)	39,678	12,403	40,641	
	仙台広瀬	61 仙台南	47(3)	802,037	91,394	240,000	
		仙台南一 白石衛星	18(8)	0	0	0	
		62 仙台北	56(2)	222,719	222,719	147,500	
		63 仙台東	52(0)	285,056	254,256	527,500	
		64 仙台西	38(1)	284,992	0	165,000	
		65 仙台宮城野	30(1)	10,428,937	5,183,500	145,000	
		66 仙台奥羽	23(4)	76,470	0	24,000	
	分区合計		522(34)	17,348,237	6,209,606	3,237,741	
第八分区	阿武隈	67 岩沼	26(2)	290,657	135,623	62,500	
		68 名取	35(3)	278,960	67,187	122,500	
		69 亶理	11(0)	97,020	13,860	22,000	
		70 角田	15(0)	52,429	52,429	0	
		71 丸森	15(0)	0	0	0	
	蔵王	72 白石	20(3)	27,720	0	27,000	
		73 柴田	19(1)	332,963	10,621	216,000	
		74 村田	13(1)	60,060	0	52,000	
		75 大河原	31(4)	192,891	97,303	90,000	
	分区合計		185(14)	1,332,701	377,024	592,000	
	地区合計		2,063(171)	28,324,427	8,838,895	8,647,241	
RAC(4)	1	宮古RAC	5(2)				
	2	古川東RAC	6(2)				
	3	仙台RAC	3(0)				
	4	仙台泉RAC	28(8)				
RAC合計			42(12)				

新入会員紹介・退会者報告・寄付認証・お知らせ・編集後記

新入会員紹介

 柴田 RC ことう さおり 後藤 里織 2025.8.1 入会 保険業	 柴田 RC とがし たつや 富樫 龍也 2025.9.1 入会 運送業	 若柳 RC ながさわ とおる 長澤 徹 2025.11.1 入会 福祉事務	 仙台青葉 RC すずき かずき 鈴木 一樹 2025.11.5 入会 専門学校	 盛岡東 RC おほない いっせい 生内 一晶 2025.11.10 入会 産業廃棄物処理業	 盛岡東 RC はなみつ こうしん 花蜜 幸伸 2025.11.10 入会 ビジネスサービス
 盛岡東 RC なかがわ みか 中川 美加 2025.11.10 入会 生命保険	 仙台 RC よしだ ともあき 吉田 智明 2025.11.18 入会 冷房配管工事	 仙台北 RC あいだ あやこ 相田 彩子 2025.12.3 入会 損害保険	 盛岡南 RC きくち あきら 菊池 暁 2025.12.4 入会 事務機販売	 仙台泉 RAC はやし としや 林 寿弥 2025.11.6 入会 スポーツドクター	 仙台泉 RAC くろだ てっぺい 黒田 哲平 2025.11.6 入会 専門飲食業

退会者報告

クラブ名	氏 名	職業分類	退会日
盛岡西北 RC	吉川 龍海	飲食店経営	2025.11.4
古川 RC	小松 麻衣	介護事業	2025.11.14
仙台北 RC	笹氣 光祐	体育指導	2025.11.30

計
報

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。



一関 RC
平澤 一男
2025年11月11日ご逝去
(享年93歳)
1981年7月1日入会



白石 RC
徳力 弘正
2025年11月22日ご逝去
(享年90歳)
1972年5月19日入会

寄付報告(11月認証)

■ロータリー財団

認 証	所 属	氏 名
マルチプル・ ボール・ハリス・ フェロー	二戸RC	黒澤 一史
	盛岡RC	飯塚 肇
	盛岡RC	藤村 吉隆
	盛岡西RC	小山田榮二
	盛岡南RC	菊池 正敏
	盛岡南RC	鈴木 博
	盛岡南RC	目時 孝彦
	盛岡南RC	小笠原寿男
	花巻RC	高橋 豊
	古川RC	新田 順教
	古川RC	三塚 義信
	古川RC	佐藤 寛
	仙台泉RC	藤岡 邦彦
	宮古東RC	小堀内徳雄
ボール・ハリス・ フェロー	山田RC	伊藤 正美
	古川RC	笠原 治善

■ロータリー米山記念奨学会

表彰名	所 属	氏 名
米山功労者 マルチプル	二戸RC	中村 茂
	花巻RC	高橋 豊
	佐沼RC	猪股 育夫
	古川RC	門傳 基博
	古川RC	新田 順教
	仙台泉RC	藤岡 邦彦
	二戸RC	中田 勇司
	二戸RC	藤本 清子
米山功労者	佐沼RC	布施 孝尚
	多賀城RC	芦澤 卓也
表彰名	表彰クラブ	
米山功労クラブ	二戸ロータリークラブ	
	古川ロータリークラブ	

第2520地区ホームページからのお知らせ ※詳細はホームページをご覧ください

地区会員ハンドブック2025ー2026【最新版】を掲載しました
 青森県東方沖地震に伴うお見舞いと安否確認のお願い 国際ロータリー第
 2520 地区 ガバナー 加藤 雄彦からのメッセージを掲載しました
 ロータリーマガジン2025年12月号のご案内を掲載しました
 ガバナーノミニ・デグジネート決定のお知らせを掲載しました
 11/30開催の「クラブ活性化セミナー」の資料を掲載しました
 「疾病予防と治療月間」に関するリソースが公開されました

編
集
後
記

12月8日夜に発生した、青森県東方沖地震で被害に遭われた皆様
 に、心よりお見舞い申し上げます。
 日本国内で暮らす以上、地震や災害からは逃れられませんが、どんな
 に準備してもそれで安全安心という保証はないのが現実です。大事
 なことは大変な被害を目の前にしても、決して諦めない、励まし合い
 乗り越えて行く、不屈の心が一番大切だと思います。
 被災した過去を変えることはできませんが、未来はいくらでも変えら
 れる。望む通りに変えられる。ということを私は信じております。
 月信・ホームページ・ロータリーの友担当幹事 三浦 泰弘(仙台RC)